

教育委員会の事務点検・評価報告書

(令和2年度事業分)

令和3年9月

愛西市教育委員会

— 目 次 —

I.	点検・評価について	1
	1 点検・評価の趣旨	1
	2 点検・評価の対象	1
	3 点検・評価の実施方法	1
	4 点検・評価の構成	2
II.	方 針	3
III.	第2次愛西市総合計画施策基本計画体系図	6
IV.	施策体系図	7
V.	評価シート	10

【学校教育課】

方針1	多様な学習指導の充実	10
	開かれた学校づくり	16
	教職員の資質向上	18
方針2	いじめ・不登校対策の充実	20
	特別支援教育の充実	21
	就学援助費による保護者負担の軽減	23
方針3	教育施設の充実	25
	学校規模の適正化	28
	情報教育の推進	30

【生涯学習課】

方針4	生涯学習の充実	32
	文化財等の保護・活用	36
	文化・芸術活動の推進	39
	図書館サービスの推進	40

【スポーツ課】

方針5	スポーツ活動の振興	42
	地域スポーツ指導者の養成	47
	スポーツ団体の育成・自立支援	49
	スポーツ施設の活用の充実	51

【新型コロナウイルス感染症対策事業】

	学校教育課	53
	生涯学習課	56
	スポーツ課	58

VI.	評価委員による意見	60
-----	-----------	----

I. 点検・評価について

1. 点検・評価の趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」において、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされています。

本報告書は、同法第26条の規定に基づき、作成しました。

市教育委員会が管理・執行する事業の取り組み状況について点検・評価を実施することにより、効果的・効率的な教育行政の推進を図ります。

2. 点検・評価の対象

市の最上位計画である「第2次愛西市総合計画」では、将来都市像を「ひと・自然 愛があふれるまち」としており、教育分野においては、「一人ひとりの学びを支えるまちづくり」を基本目標に掲げています。

「第2次愛西市教育大綱」においても、総合計画に基づき家庭、地域、学校等の連携により本市の子どもたちを健やかに育むこと、生涯学習を通じて学習、文化・芸術活動、スポーツ活動に親しめる環境を充実すること、地域の歴史、文化、祭り等の継承への取組、を推奨しています。

本報告書は、基本目標を達成するために令和2年度に教育委員会が実施した59項目の事業と、新型コロナウイルス感染症対策として実施した10項目の事業を対象として、点検・評価を実施します。

3. 点検・評価の実施方法

市教育委員会では、市の将来像を実現するために5項目の方針を掲げて、方針に属する施策ごとに評価シートを作成し、施策を構成する主な事業の実施状況について点検・評価を実施しました。令和2年度に実施した各事業の活動を、A～Eの5段階で評価しています。

また、点検・評価にあたっては、有識者で構成される評価委員のご意見をいただきます。

《5段階評価の内容》

- A 目標を十分達成し、期待される効果が得られた（80%～100%）
- B 目標を概ね達成し、ほぼ期待通りの成果が得られた（60%～80%）
- C 目標を半分以上達成し、ある程度の成果が得られた（50%～60%）
- D 目標をあまり達成できず、成果が少なかった（30%～50%）
- E 目標をほとんど達成できず、成果が無かった（30%未満）

4. 点検・評価の構成

(1) 基本方針

施策の目指す基本方針を掲げています。

(2) 事業実施状況

施策（事業）の目標達成に向けて、当該年度を含む過去3年間の事業の主な取り組みを記載しています。

(3) 教育委員会による評価（自己評価）

令和2年度に実施した主な取り組みに対する自己評価を、A～Eの5段階で記載しています。

(4) 成果並びに今後の課題

令和2年度までの事業の成果と今後の課題を記載しています。

(5) 評価委員による意見

基本方針ごとに委員の方々からいただいた主なご意見を記載しています。

Ⅱ. 方 針

方針1…豊かな心や創造性を活かした「学び」を育むため、新しい時代を生きるために必要な資質・能力を高めます。

- 多様な学習指導の充実
児童生徒一人ひとりが確かな学力を身につけられるよう、個に応じたきめ細やかな指導を充実します。グループ学習や少人数指導に対応できるよう、教職員の適正配置に努めます。
- 開かれた学校づくり
保護者や学校評議員をはじめとする地域住民の意見を幅広く取り入れ、地域に根差した特色ある開かれた学校づくりを推進します。
また、地域学習によりコミュニティとの連携を進めることで、郷土を愛し、地域に貢献できる児童生徒の育成を目指します。
- 教職員の資質向上
教職員の意識改革や資質・指導力の向上を図るため、授業研究をはじめとする教職員研修の充実を図ります。

方針2…豊かな心や創造性を活かした「学び」を支えるため、学びに向かう力・人間性の涵養に努め、児童生徒の支援をします。

- いじめ・不登校対策の充実
いじめの未然防止、早期発見のためのアンケート実施や面談の充実を図ります。また、不登校児童生徒の学力向上や社会性の涵養に努めます。
- 特別支援教育の充実
障害のある児童生徒が、地域の学校でそれぞれの個性や能力に応じた教育が受けられるよう、適切な学習支援や自立支援を行います。
- 就学援助費による保護者負担の軽減
経済的な理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行い、児童生徒の就学を支援します。

方針3…豊かな心や創造性を活かした「学び」を繋ぐため、最適な教育環境をつくり、学校施設の整備に努めます。

- 教育施設の充実
時代に即した学校施設の環境実現に向けて、必要に応じ計画的に改修工事等を実施します。
- 学校規模の適正化
児童生徒の「学ぶ力」や「生きる力」を養うために学校規模の適正化を推進します。また、学校施設に関する諸問題を調査し、施設自体の適正性を保つために老朽化対策について検討します。

- 情報教育の推進
学校生活や授業等に活用できるよう、大型提示装置の導入や無線LANの整備を進め、学校におけるICT環境を整備します。

方針4…一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通して意欲的に「学び」が出来る環境の整備に努めます。

- 生涯学習の充実
市民の様々な学習ニーズに対応できるよう生涯学習の機会を提供し、環境を整えます。また、地域と協力し、次世代を担う青少年の健全育成活動を推進します。
- 文化財等の保護・活用
郷土の文化を後世に正しく継承できるよう、文化財等の資料収集・整理を行い適正な調査・記録を行います。また、市民が地域の歴史に対し、知識を得、持続発展できる機会の充実を図ります。
- 文化・芸術活動の推進
一人ひとりが意欲的に豊かな人生を送ることができるよう、文化祭等の成果発表の場を提供します。また文化協会をはじめとする文化・芸術を行う団体の活動を支援します。
- 図書館サービスの推進
図書館が地域の生涯学習拠点となるよう、蔵書の充実や市民に対する情報提供の向上を図ります。また、市民の学習ニーズや子どもの読書離れ解消に対応し、様々な事業を行います。

方針5…「学び」を通して、健やかな心身を育み、継続するための「活動」を支援し、生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりを推進します。

- スポーツ活動の振興
幅広い世代が参加できるスポーツ活動の普及に向け、愛西市総合型地域スポーツクラブ等の活性化や、地区市民体育大会の開催、スポーツ推進委員によるスポーツイベント等を促進します。また、ニュースポーツやレガッタ等特色あるスポーツの普及を図ります。
- 地域スポーツ指導者の養成
各種団体活動や、スポーツ推進委員の活動を通じた指導力の向上を促進します。また、指導者の養成を図るため、研修や教室への参加を促すことで、指導力の向上を図ります。
- スポーツ団体の育成・自立支援
愛西市スポーツ協会と愛西市総合型地域スポーツクラブの活動を支援するとともに、組織の自立的な運営を促進します。

○ スポーツ施設の活用の充実

スポーツ施設に指定管理者制度を導入することで、市民目線に立った効率的・効果的な管理・運営に努めます。また国際的なスポーツイベントに伴うキャンプ誘致施設としての活用を積極的に進めます。

※ 新型コロナウイルス感染症対策事業

令和2年度は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、学校だけでなく社会全体に大きな影響を与えた年でした。

市教育委員会も多くの事業で延期や縮小、中止を余儀なくされましたが、経済的支援や新しい生活様式への対応など各課で新型コロナウイルス感染症対策事業を実施しました。

Ⅲ. 第2次愛西市総合計画施策基本計画体系図

分類	基本目標	施策
1-(1)	良好な環境を未来につなげるまちづくり	地域コミュニティの組織力強化
1-(2)	良好な環境を未来につなげるまちづくり	市民協働によるまちづくりを進める環境整備
1-(3)	良好な環境を未来につなげるまちづくり	環境に優しいまちづくり
1-(4)	良好な環境を未来につなげるまちづくり	生活環境の改善
2-(1)	みんなでつくる安全・安心なまちづくり	地域ぐるみの防災・減災対策の推進
2-(2)	みんなでつくる安全・安心なまちづくり	防犯活動の推進
2-(3)	みんなでつくる安全・安心なまちづくり	消防・防火対策の推進
2-(4)	みんなでつくる安全・安心なまちづくり	交通安全対策の推進
3-(1)	心身ともに健やかなまちづくり	生涯、いきいきと暮らせる健康づくりの推進
3-(2)	心身ともに健やかなまちづくり	医療体制の充実
3-(3)	心身ともに健やかなまちづくり	社会保険の安定的運営
3-(4)	心身ともに健やかなまちづくり	子育て支援の充実
3-(5)	心身ともに健やかなまちづくり	障害者(児)福祉の推進
3-(6)	心身ともに健やかなまちづくり	介護・高齢者福祉の推進
3-(7)	心身ともに健やかなまちづくり	生活自立の推進
4-(1)	活力とにぎわいあふれるまちづくり	商工業、新規産業の振興
4-(2)	活力とにぎわいあふれるまちづくり	農業の振興
4-(3)	活力とにぎわいあふれるまちづくり	農業生産基盤の整備
4-(4)	活力とにぎわいあふれるまちづくり	観光の振興
5-(1)	快適で便利なまちづくり	道路網の整備
5-(2)	快適で便利なまちづくり	公共交通網の整備・充実
5-(3)	快適で便利なまちづくり	公園、緑地の整備
5-(4)	快適で便利なまちづくり	計画的なまちづくりの推進
6-(1)	一人ひとりの学びを支えるまちづくり	学校教育の推進
6-(2)	一人ひとりの学びを支えるまちづくり	生涯学習、文化、スポーツ活動の推進
7-(1)	市民に信頼される、安定した行財政運営	行政サービスの向上
7-(2)	市民に信頼される、安定した行財政運営	公共施設等の管理・運営
7-(3)	市民に信頼される、安定した行財政運営	行財政運営の推進
7-(4)	市民に信頼される、安定した行財政運営	地域情報化の推進と広域連携の推進

IV. 施策体系図

学校教育課	
多様な学習指導の充実	
	クラブ活動事業
	児童生徒芸術鑑賞
	修学旅行児童生徒旅費
	学校給食費負担事業
	交通教育
	防犯ブザー配付事業及び防災等情報メール配信システム運用事業
	防災訓練
	非常勤講師派遣事業
	スクールサポート事業
	総合学習活動事業
	ALT講師配置事業
開かれた学校づくり	
	食についての正しい知識の啓発
	学校評議員設置事業
	PTA活動運営・PTA連絡協議会
教職員の資質向上	
	現職教育研修事業
	社会科研究事業
いじめ・不登校対策の充実	
	適応指導教室事業
特別支援教育の充実	
	特別支援教育就学奨励事業費
	特別支援教育支援員の配置
就学援助費による保護者負担の軽減	
	私立高等学校授業料等補助事業
	就学援助事業
教育施設の充実	
	通学路の安全点検
	学校施設防災関連事業
	学校施設環境整備事業
	愛西市学校給食センター整備・運営事業
	学校空調整備事業
学校規模の適正化	
	小中学校適正規模等策定
	小中学校施設老朽化対策検討事業
情報教育の推進	
	小中学校ICT事業
	小中学校GIGAスクール事業

生涯学習課	
	生涯学習の充実
	生涯学習施設の維持管理事業
	指定管理者制度推進事業
	生涯学習推進事業
	青少年育成事業
	家庭教育推進事業
	婦人団体育成事業
	土曜日の教育活動推進事業
	文化財等の保護・活用
	文化財等保護保存事業
	文化財民俗芸能保護保存事業
	文化財啓発事業
	ユネスコ無形文化遺産「市江車行事」啓発事業
	文化・芸術活動の推進
	文化芸術団体育成事業
	図書館サービスの推進
	図書館整備充実事業
	図書館資料提供事業
	子ども読書活動推進計画事業

スポーツ課	
	スポーツ活動の振興
	高齢者スポーツ開催事業 さわやかウォーキング
	高齢者スポーツ開催事業 エクササイズ
	スポーツ教室開催事業
	ニュースポーツフェスティバル開催事業
	スポーツ推進計画推進事業
	スポーツ教室推進
	スポーツイベント開催
	地域スポーツ指導者の養成
	スポーツ推進委員活動事業
	地域スポーツ推進員育成(スポーツ指導者)
	スポーツ団体の育成・自立支援
	地区市民体育大会助成事業
	スポーツ協会補助事業
	総合型地域スポーツクラブ助成事業
	スポーツ施設の活用の充実
	スポーツ施設等指定管理者事業
	体育施設整備事業

新型コロナウイルス感染症対策事業	
学校教育課	小中学校給食費無償化等事業
	学校臨時休業対策費補助金
	学校保健特別対策事業費補助金(感染症予防費)
	修学旅行のキャンセル料等支援事業
	学校保健特別対策事業費補助金(児童生徒等学習支援対策費)
生涯学習課	社会教育施設感染症拡大防止事業
	文化芸術活動継続支援事業
スポーツ課	体育施設感染症拡大防止事業
	キャッシュレス決済導入事業
	運動習慣促進応援事業

V. 評価シート

(令和3年度)

方針番号	方針内容	担当課	学校教育課
1	豊かな心や創造性を活かした「学び」を育むため、新しい時代を生きるために必要な資質・能力を高めます。		
基本方針	1. 多様な学習指導の充実		

事務事業番号	1-1-1			
事務事業名	クラブ活動事業	新規/継続	継続	
対象	市立小中学校クラブ活動	目的	保護者負担の軽減と授業内容の充実を図るため、クラブ活動に必要な器材等の購入経費等の補助をする。	
事業概要	クラブ活動に必要な器材等の購入経費等の補助をする。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	小学校12校 事業費 744,000円 中学校 6校 事業費2,349,000円	小学校12校 事業費 744,000円 中学校 6校 事業費2,268,000円	小学校12校 事業費 744,000円 中学校 6校 事業費1,890,000円	
財政計画	事業費(千円)	3,093	3,012	2,634
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,093	3,012	2,634
教育委員会の評価	C	C	C	
成果並びに今後の課題	学校クラブ活動に対し補助を行い、活動内容の充実・活発化と保護者負担の軽減を行った。			

事務事業番号		1-1-2			
事務事業名		児童生徒芸術鑑賞	新規/継続	継続	
対象	市立小中学校の児童生徒	目的	保護者負担の軽減と授業内容の充実を図るため、芸術鑑賞費用の補助をする。		
事業概要	芸術鑑賞費用の補助をする。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	・小学校11校2,801人 事業費1,241,420円 ・中学校6校1,733人 事業費799,600円	・小学校12校3,001人 事業費1,323,820円 ・中学校6校1,653人 事業費785,080円	・小学校3校846人 事業費391,660円 ・中学校2校794人 事業費318,060円		
財政計画	事業費(千円)	2,042	2,109	710	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	2,042	2,109	710
教育委員会の評価	B	B	B		
成果並びに今後の課題	芸術鑑賞への補助により、児童生徒の豊かな感受性に寄与し、保護者の負担軽減を行った。保護者負担軽減のため、補助は有用である。令和2年度はコロナの影響により芸術鑑賞を行わない小中学校が多かった。				

事務事業番号		1-1-3			
事務事業名		修学旅行児童生徒旅費	新規/継続	継続	
対象	市立小中学校の児童・生徒のうち修学旅行対象者	目的	保護者負担の軽減と学校活動の充実を図るため、修学旅行費用の補助をする。		
事業概要	修学旅行費用の補助をする。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	・小学校6年生582人 事業費1,746,000円 ・中学校3年生606人 事業費2,727,000円	・小学校6年生519人 事業費1,557,000円 ・中学校3年生601人 事業費2,704,500円	・小学校6年生556人 事業費1,668,000円 ・中学校3年生536人 事業費2,412,000円		
財政計画	事業費(千円)	4,473	4,262	4,080	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	4,473	4,262	4,080
教育委員会の評価	B	B	B		
成果並びに今後の課題	一定の費用負担を求められる修学旅行においてその補助を行うことにより、保護者の負担軽減を行った。保護者負担軽減のため、補助は有用である。				

事務事業番号	1-1-4				
事務事業名	学校給食費負担事業	新規/継続	継続		
対象	市立小中学校の児童生徒	目的	保護者の経済的な負担を軽減するため、学校給食費の一部を負担する。		
事業概要	学校給食費の1食あたり10円を負担する。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	917, 994食に対し、負担した。	816, 187食に対し、負担した。	給食費が無償化されたため、負担の必要がなかった。		
財政計画	事業費(千円)	9,180	8,162	0	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	9,180	8,162	0
教育委員会の評価	C	C	-		
成果並びに今後の課題	市内小中学校の給食再開後の期間(令和2年6月から令和3年3月まで)、新型コロナウイルス感染症対策として学校給食費が無償化された。				

事務事業番号	1-1-5				
事務事業名	交通安全教育	新規/継続	継続		
対象	市立小中学校の児童生徒	目的	交通ルール・交通モラルを学び、交通安全意識を高めるため、小中学校における交通安全教室を実施する。		
事業概要	小中学校における交通安全教室を実施する。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	交通安全教室 16回	交通安全教室 16回	交通安全教室 6回		
財政計画	事業費(千円)	0	0	0	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	0	0	0
教育委員会の評価	C	C	C		
成果並びに今後の課題	新型コロナウイルス感染症の影響で、回数が減少した。 佐屋中学校と立田中学校で事故が発生しているため、今後も各校に交通安全活動の実施を依頼していく。				

事務事業番号		1-1-6		
事務事業名		防犯ブザー配付事業及び防災等情報メール配信システム運用事業	新規/継続	継続
対象		市立小学校の1年生児童	目的	児童生徒が防犯ブザーを外出時携帯し、不審者等から回避できるよう、小学校新1年生に防犯ブザーを無償配付する。また、保護者の携帯電話へ不審者情報等をメール配信して、児童生徒の安全確保に努める。
事業概要		小学校新1年生に防犯ブザーを無償配付する。 保護者の携帯電話へ不審者情報等をメール配信する。		
事業実施状況		H30	R1	R2
		小学1年生436人 事業費244,632円 防災等情報配信メール配信件数32件(内防犯19件) 事業費388,800円	小学1年生472人 事業費266,666円 防災等情報配信メール配信件数25件(内防犯19件) 事業費392,400円	小学1年生495人 事業費254,826円 防災等情報配信メール配信件数42件(内防犯11件) 事業費396,000円
事業費(千円)		634	660	651
財政計画	財源内訳	国県支出金	0	0
		地方債	0	0
		その他	0	0
		一般財源	634	660
教育委員会の評価		C	C	C
成果並びに今後の課題		防犯ブザーは新入学生は増えたものの全体において見積を安く抑えることができた。 令和2年度は、新型コロナウイルスに関する周知メール等送ったため、合計配信数が例年より多くなった。		

事務事業番号		1-1-7		
事務事業名		防災訓練	新規/継続	継続
対象		市立小中学校の児童生徒	目的	地震、火災等の自然災害から身を守るため防災について学び、より防災意識を高めるために、避難誘導、初期消火などの訓練を行う。
事業概要		小中学校において地震・火災・洪水による避難訓練、防災講話などを実施する。		
事業実施状況		H30	R1	R2
		地震18校 火災18校 津波12校 洪水7校 浸水5校 訓練回数92回	地震18校 火災18校 津波12校 洪水8校 浸水5校 訓練回数90回	地震17校 火災16校 津波10校 洪水8校 浸水5校 訓練回数92回
事業費(千円)		0	0	0
財政計画	財源内訳	国県支出金	0	0
		地方債	0	0
		その他	0	0
		一般財源	0	0
教育委員会の評価		C	C	C
成果並びに今後の課題		消防署等の指導機関が参加したり、保護者や地域の人も参加する訓練が増えてきた。 今後も各校工夫して、有事の際に役立つ訓練を行っていく。		

事務事業番号		1-1-8				
事務事業名		非常勤講師派遣事業		新規/継続	継続	
対象	市立小中学校の児童生徒	目的	児童生徒がきめ細かい指導が受けられ、基礎学力の向上に資するため、小中学校での少人数指導を実施する。			
事業概要	個に応じた学習指導や課題別コース学習等、個性重視の教育を推進する授業を推進する授業改善を目指し、学級(教科)担任とともにチームティーチング授業を行う。また、学校行事等における教育活動の補助及び児童生徒の集団生活への適応指導の補助を行う。					
事業実施状況	H30		R1		R2	
	・個に応じたきめ細やかな少人数指導を実施する。 ・教員を適正に配置する。		・個に応じたきめ細やかな少人数指導を実施する。 ・教員を適正に配置する。		・個に応じたきめ細やかな少人数指導を実施する。 ・教員を適正に配置する。	
財政計画	事業費(千円)	12,691	14,056	13,777		
	財源内訳	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		一般財源	12,691	14,056	13,777	
教育委員会の評価	A		A		A	
成果並びに今後の課題	児童生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな指導を行った。また、理解度・習熟度別による小人数指導や免許所有者による専門教科の指導を行った。今後も継続して指導を行っていく。					

事務事業番号		1-1-9				
事務事業名		スクールサポート事業		新規/継続	継続	
対象	学習指導に障害のある児童生徒(主に外国人への言語補助)	目的	学習指導に障害のある児童生徒が、安全で快適な学校生活を送るために指導面の援助を行い、また、クラスの児童生徒が授業を受けるのに負担をかけないような環境を作るため授業の補助を行う。			
事業概要	学習指導に障害のある児童生徒に対しスクールサポート講師を派遣する。(主に言語補助)					
事業実施状況	H30		R1		R2	
	援助の必要な児童生徒の在籍する学校へ、スクールサポート講師を派遣する。		援助の必要な児童生徒の在籍する学校へ、スクールサポート講師を派遣する。		援助の必要な児童生徒の在籍する学校へ、スクールサポート講師を派遣する。	
財政計画	事業費(千円)	3,066	2,685	3,047		
	財源内訳	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		一般財源	3,066	2,685	3,047	
教育委員会の評価	A		A		A	
成果並びに今後の課題	援助の必要な児童生徒の在籍する学校へ講師を派遣することによって、すべての児童生徒が安全で快適な学校生活を送ることができた。令和3年度からは特別支援教育支援員等配置事業に統合し、多言語支援員の派遣を行う。					

事務事業番号		1-1-10			
事務事業名		総合学習活動事業		新規/継続	継続
対象		市立小中学校の児童生徒	目的	授業内容の充実と総合的な学習時間の充実を図るため必要経費の補助をする。	
事業概要		総合的な学習時間の充実を図るため、必要経費の補助をする。			
事業実施状況		H30 小学校12校 事業費2,414,250円 中学校6校 事業費1,255,500円	R1 小学校12校 事業費2,375,000円 中学校6校 事業費1,241,250円	R2 小学校12校 事業費2,368,000円 中学校6校 事業費1,212,750円	
財政計画	事業費(千円)	3,670	3,617	3,581	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	3,670	3,617	3,581
教育委員会の評価		B	B	B	
成果並びに今後の課題		総合的な学習の時間の充実を図るため必要経費の補助を行った。			

事務事業番号		1-1-11			
事務事業名		ALT講師配置事業		新規/継続	継続
対象		市立小中学校配置するALT講師事業	目的	外国語や国際理解に興味を持たせ、国際化社会に向けた人材育成に資するため、小中学校において外国人による英語教育を実施する。	
事業概要		小中学校において外国人による英語教育を実施する。			
事業実施状況		H30 18小中学校にALT講師6人を派遣委託契約により配置	R1 18小中学校にALT講師6人を派遣委託契約により配置	R2 18小中学校にALT講師8人を派遣委託契約により配置	
財政計画	事業費(千円)	26,082	26,324	29,744	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	26,082	26,324	29,744
教育委員会の評価		B	B	B	
成果並びに今後の課題		令和2年度は、愛西市立小中学校での外国語活動及び外国語教育の一層の推進を図るため、各校に外国語指導助手を派遣し、児童生徒のコミュニケーション能力及び学力の向上に寄与した。令和3年度以降も引き続き外国語指導助手を派遣し、児童生徒の外国語教育の向上に努めていく。			

方針番号	方針内容	担当課	学校教育課
1	豊かな心や創造性を活かした「学び」を育むため、新しい時代を生きるために必要な資質・能力を高めます。		
基本方針	2. 開かれた学校づくり		

事務事業番号	1-2-1			
事務事業名	食についての正しい知識の啓発	新規/継続	継続	
対象	市立小中学校の児童生徒	目的	食事や食習慣についての正しい知識の普及を図るため各種啓発事業を行う。	
事業概要	毎月1回献立表・給食便りを発行する。 給食時に栄養指導を行う。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	毎月1回の「献立表」「給食だより」を全ての児童生徒に発行。小中学校において給食指導、授業を実施。また「広報あいさい」へ朝食レシピを掲載した。	毎月1回の「献立表」「給食だより」を全ての児童生徒に発行。小中学校において給食指導、授業を実施。また「広報あいさい」へ給食レシピを掲載した。	毎月1回「献立表」「給食だより」を発行。小中学校において給食指導、授業を実施。「広報あいさい」に給食レシピを掲載。また学校給食の魅力伝えてくれるような「給食キャラクター」を募集したり、愛西市産の農産物を利用した給食レシピを募集し給食で提供するなど食に対する関心を高めた。	
財政計画	事業費(千円)	0	0	0
	財源内訳			
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源	0	0	0	
教育委員会の評価	C	C	B	
成果並びに今後の課題	一人ひとり生涯を通じた健康づくりの推進を目指し、食事や食習慣についての正しい知識の普及を図るため、他機関とともに各種啓発事業を行った。 食に関する教育は、学校給食の現場から学校の食育へと移行していくと考えられるが、当面は本事業を継続していく。			

事務事業番号		1-2-2		
事務事業名		学校評議員設置事業	新規/継続	継続
対象		市立小中学校評議員	目的	保護者や地域の意見が、学校経営に反映され、特色ある教育活動を展開するため、小中学校に学校評議員を設置し運営する。
事業概要		小中学校に学校評議員を設置し運営する。		
事業実施状況		H30 18校 82人 事業費 695,500円	R1 18校 84人 事業費 565,500円	R2 18校 85人 事業費 352,000円
財政計画	事業費(千円)	696	566	352
	財源内訳			
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	696	566	352
教育委員会の評価		C	C	C
成果並びに今後の課題		令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で例年に比べ、会議回数が3割程減少し、それに伴い評議員の意見を聞く機会が減少した。令和3年度以降は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、評議員の意見を聞き、地域に根差した学校づくりをすすめる必要がある。		

事務事業番号		1-2-3		
事務事業名		PTA活動運営・PTA連絡協議会	新規/継続	継続
対象		市立小中学校PTA	目的	PTA活動の充実と円滑な運営を図るため、各学校のPTA及び愛西市PTA連絡協議会へ補助をする。
事業概要		各学校のPTA活動及び愛西市PTA連絡協議会の補助をする。		
事業実施状況		H30 ・小中学校18校 事業費2,283,850円	R1 ・小中学校18校 事業費2,253,100円	R2 ・小中学校18校 事業費2,130,450円
財政計画	事業費(千円)	2,284	2,254	2,131
	財源内訳			
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,284	2,254	2,131
教育委員会の評価		C	C	C
成果並びに今後の課題		PTA活動運営費の軽減を図り、PTA活動の育成と促進を図った。PTA活動運営費の軽減のために補助は有用である。		

(令和3年度)

方針番号	方針内容	担当課	学校教育課
1	豊かな心や創造性を活かした「学び」を育むため、新しい時代を生きるために必要な資質・能力を高めます。		
基本方針	3. 教職員の資質向上		

事務事業番号		1-3-1	
事務事業名		現職教育研修事業	新規/継続 継続
対象	市立小中学校教職員	目的	教職員の意識改革、資質向上及び教育効果の向上を図るための、教職員の研修並びに調査研究費を補助する。
事業概要	教職員の資質向上及び教育効果の向上を図るための、教職員の研修並びに調査研究費を補助する。		
事業実施状況		H30	R1
		18校 事業費 1,050,000円	18校 事業費 1,018,000円
		R2	18校 事業費 1,026,000円
財政計画	事業費(千円)	1,050	1,018
	国県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	1,050	1,018
教育委員会の評価		C	C
成果並びに今後の課題	教職員の研修・調査研究に対して補助を行い、教職員の資質向上及び教育効果の向上を図った。		

事務事業番号		1-3-2			
事務事業名		社会科研究事業		新規/継続	継続
対象		社会科副読本編集委員 (小学校社会科教職員代表)	目的	授業内容の充実を図るため、社会科副読本の調査、準備、作成に係る経費の補助をする。	
事業概要		社会科副読本の調査、準備、作成に係る経費の補助をする。			
事業実施状況		H30	R1	R2	
		事業費 50,000円	事業費 50,000円	事業費 50,000円	
財政計画	事業費(千円)	50	50	50	
	財源内訳				
	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	50	50	50	
教育委員会の評価		C	C	C	
成果並びに今後の課題		社会科副読本作成のための調査費、消耗品費、印刷製本費等の経費を援助した。 社会科副読本作成のために補助は有用である。			

方針番号	方針内容	担当課	学校教育課
2	豊かな心や創造性を活かした「学び」を支えるため、学びに向かう力・人間性の涵養に努め、児童生徒の支援をします。		
基本方針	1. いじめ・不登校対策の充実		

事務事業番号	2-1-1			
事務事業名	適応指導教室事業	新規/継続	継続	
対象	市内小中学校在籍の学校に通えなくなった児童生徒	目的	不登校児を、集団生活になじみ学校へ復帰できる力、及び将来社会で自立できる力を養うため、不登校児童生徒のための適応指導教室を運営する。	
事業概要	不登校児童生徒のための適応指導教室を運営する。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	不登校児の実態把握と対策の検討 不登校児の立場に立った適応指導 相談事業・関係機関との連携	不登校児の実態把握と対策の検討 不登校児の立場に立った適応指導 相談事業・関係機関との連携 R1より佐織地区に教室を増設	不登校児の実態把握と対策の検討 不登校児の立場に立った適応指導 相談事業・関係機関との連携 専門的な知見を持った会計年度任用 職員を2名増員	
財政計画	事業費(千円)	5,399	10,469	15,378
	財源内訳			
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,399	10,469	15,378
教育委員会の評価	C	C	C	
成果並びに今後の課題	市内の小中学校に在籍する学校になじめない児童生徒が、少しでも早く学校復帰できるよう専任指導員による個々の実態に応じた指導を行った。臨時休校中も電話での相談体制を維持した。すまいるには来室できるが、時間等の枠組みになじまない児童生徒への対応や、すまいるに限らずフリースクール等、家庭の外とのつながりが持ていない児童生徒への対応が課題。			

方針番号	方 針 内 容	担当課	学校教育課
2	豊かな心や創造性を活かした「学び」を支えるため、学びに向かう力・人間性の涵養に努め、児童生徒の支援をします。		
基本方針	2. 特別支援教育の充実		

事務事業番号	2-2-1			
事務事業名	特別支援教育就学奨励事業費	新規/継続	継続	
対象	市立小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者	目的	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に、経済負担の能力に応じて学用品費等の一部を支援することにより、保護者の経済負担を軽減するとともに、特別支援教育の普及奨励を図る。	
事業概要	保護者の経済的負担の軽減並びに特別支援教育の普及奨励を行う。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	小学生 62人 中学生 18人	小学生 57人 中学生 24人	小学生 57人 中学生 28人	
財政計画	事業費(千円)	2,938	3,156	1,347
	国県支出金	1,377	1,557	451
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
	一般財源	1,561	1,599	896
教育委員会の評価	C	C	C	
成果並びに今後の課題	対象者に制度を周知するため、対象者に書類送付を行った。 案内内容を精査し、今より分かり易い文書とする。 ホームページに内容を掲載する。 令和2年度は、給食費無償化により決算額が減少した。			

事務事業番号		2-2-2				
事務事業名		特別支援教育支援員の配置		新規/継続	継続	
対象	市内小中学校に在籍している障害児童生徒	目的	発達障害など特別な教育的支援を必要とする児童生徒が在籍する市内の小中学校において、合理的配慮を必要とする対象児童生徒に対し、日常生活動作の介助、学習活動上の支援等を行う。			
事業概要	支援員が、学級担任及び保護者と連携して、学習活動、教室間移動等における介助、基本的な生活習慣確立のための日常生活上の介助、対象児童生徒の健康・安全確保及び周囲の児童生徒の障害理解を促進する。					
事業実施状況	H30	R1	R2			
	市雇用となり、15校26名の特別支援教育支援員を配置した。(賃金は人事課で計上。出張旅費のみ学校教育課予算)	17校31名の特別支援教育支援員を配置した。(賃金は人事課で計上。出張旅費のみ学校教育課予算)	17校38名の特別支援教育支援員を配置した(賃金は人事課で計上)。			
財政計画	事業費(千円)	17,493	21,734	32,891		
	財源内訳	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		一般財源	17,493	21,734	32,891	
教育委員会の評価	B	B	B			
成果並びに今後の課題	市内の小中学校に在籍する障害のある児童生徒に対し、学校における日常生活等の介助・支援が行えるよう特別支援教育支援員を配置し合理的配慮の提供を行った。 令和3年度より、旧スクールサポートを多言語支援員として、特別支援教育支援員等配置事業に統合する。 支援学級在籍児童生徒の増加傾向は変わらないが、支援の必要性を精査して適切に配置できるようにしていく。					

(令和3年度)

方針番号	方針内容	担当課	学校教育課
2	豊かな心や創造性を活かした「学び」を支えるため、学びに向かう力・人間性の涵養に努め、児童生徒の支援をします。		
基本方針	3. 就学援助費による保護者負担の軽減		

事務事業番号	2-3-1			
事務事業名	私立高等学校授業料等補助事業	新規/継続	継続	
対象	私立高校生の保護者であり、市内に在住する保護者	目的	保護者負担の軽減と、国公立学校と私立学校の格差是正を図るため、私立高等学校の授業料等の一部を市が単独補助をする。	
事業概要	私立高等学校の授業料等の一部を市が単独補助をする。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	補助対象私立高校生 476人 補助額(年額) 10,000円/人	補助対象私立高校生 421人 補助額(年額)10,000円/人	補助対象私立高校生 398人 補助額(年額)10,000円/人	
財政計画	事業費(千円)	4,760	4,210	3,976
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	4,760	4,210	3,976
教育委員会の評価	C	C	C	
成果並びに今後の課題	対象者に制度を周知するため、HP、広報掲載、申請実績のある私立学校に書類送付を行い、国公立学校と私立学校の格差是正を図った。			

事務事業番号		2-3-2			
事務事業名		就学援助事業		新規/継続	継続
対象		市内小中学校に在籍する児童生徒の保護者	目的	経済的な理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費等の必要な援助を行い、児童生徒の就学を支援する。	
事業概要		経済的な理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対し、児童生徒の就学を支援する。			
事業実施状況		H30	R1	R2	
		小学生 313人 中学生 238人	小学生 310人 中学生 224人	小学生 306人 中学生 203人	
財政計画	事業費(千円)		34,524	32,747	11,204
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	34,524	32,747	11,204
教育委員会の評価		C	C	C	
成果並びに今後の課題		対象者に制度を周知するため、HP・広報の掲載、各小中学校の全生徒に対して案内配布を行った。案内内容を精査し、今より分かり易い文書とする。 令和2年度は、給食費無償化により決算額が減少した。			

方針番号	方針内容	担当課	学校教育課
3	豊かな心や創造性を活かした「学び」を繋ぐため、最適な教育環境をつくり、学校施設の整備に努めます。		
基本方針	1. 教育施設の充実		

事務事業番号	3-1-1				
事務事業名	通学路の安全点検	新規/継続	継続		
対象	通学路	目的	通学路の危険箇所を知り、注意するとともに改善対応を図るため、PTA・教職員等による通学路の危険箇所を点検する。		
事業概要	PTA・教職員等による通学路の危険箇所を点検する。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	通学路点検 18校95回	通学路点検 18校87回	通学路点検 18校70回 点検箇所数: 90ヶ所 改善等対応済: 65ヶ所		
財政計画	事業費(千円)	0	0	0	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	0	0	0
教育委員会の評価	C	C	C		
成果並びに今後の課題	教師、児童生徒、保護者、スクールガード等による多くの視点からの通学路点検が実施されたが、学校によって参加者は異なっているため、各校の取り組みを全校で共有できるようにする。道路管理者や水路管理者と連携して対策を講じているが、費用が必要な対策と民有地への対策は実施が難しい。				

事務事業番号	3-1-2				
事務事業名	学校施設防災関連事業	新規/継続	継続		
対象	小中学校施設	目的	屋内運動場・武道場の非構造部材耐震改修工事の実施設計を行い、大規模空間にある吊り天井等の落下防止対策工事を実施する。		
事業概要	屋内運動場・武道場の非構造部材耐震改修工事の、実施設計、対策工事を実施する。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	【設計】 市江小、佐屋小 【工事・監理】 永和小、佐屋中	【設計】 佐屋西小・立田北部小・立田南部小・八輪小・開治小・佐織西中 【工事・監理】 市江小・佐屋小	【工事・監理】 佐屋西小・立田北部小・立田南部小・八輪小・開治小・佐織西中		
財政計画	事業費(千円)	93,756	108,108	248,586	
	財源内訳	国県支出金	24,467	33,424	84,430
		地方債	62,700	60,300	154,500
		その他	0	0	0
		一般財源	6,589	14,384	9,656
教育委員会の評価	B	A	A		
成果並びに今後の課題	令和2年度をもって、計画していた小中学校屋内運動場・武道場の非構造部材耐震改修工事を完了した。				

事務事業番号	3-1-3				
事務事業名	学校施設環境整備事業	新規/継続	継続		
対象	小中学校施設(トイレ)	目的	施設環境の整備を図り、快適に学習・生活ができるよう環境に配慮した施設の工事及び施設の整備を行う。		
事業概要	快適に学習・生活ができるよう環境に配慮した施設工事及び施設の整備を行う。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	【設計】 佐屋小 【工事・監理】 永和小・勝幡小・西川端小	【設計】 北河田小・草平小・永和中 【工事・監理】 佐屋小	【設計】 佐屋西小・八輪小・開治小・佐屋中・立田中・八開中・佐織西中 【工事・監理】 北河田小・草平小・永和中		
財政計画	事業費(千円)	115,911	46,595	179,542	
	財源内訳	国県支出金	24,982	10,332	49,112
		地方債	84,800	28,800	113,600
		その他	0	0	0
		一般財源	6,129	7,463	16,830
教育委員会の評価	B	A	A		
成果並びに今後の課題	当初計画どおり対象施設への事業実施を継続している。 各校の現状を考慮して、洋式化、床乾式化、車いす用トイレや多目的トイレの設置等を実施した。 令和4年度で各校1カ所ずつトイレ改修が完了する見込みである。				

事務事業番号		3-1-4		
事務事業名		愛西市学校給食センター整備・運営事業	新規/継続	継続
対象		市立小中学校児童・生徒(佐屋・立田地区)	目的	旧佐屋・立田地区の学校に給食を提供するための給食センターを民間活力を利用して整備・運営する。
事業概要		給食センターを運営するにあたり、PFI法の趣旨に則り、民間活力を利用し財政的な負担軽減とサービスの向上を目指す。		
事業実施状況		H30	R1	R2
		徹底した衛生管理に基づき、大きなトラブルもなく、安定した給食の提供を実施した。	徹底した衛生管理に基づき、大きなトラブルもなく、安定した給食の提供を実施した。	徹底した衛生管理に基づき、大きなトラブルもなく、安定した給食の提供を実施した。
事業費(千円)		202,367	205,481	208,623
財政計画	財源内訳	国県支出金	0	0
		地方債	0	0
		その他	0	0
		一般財源	202,367	205,481
教育委員会の評価		C	C	C
成果並びに今後の課題		学校給食の提供において、衛生基準の高い学校給食センターの運営を実施し、大きなトラブルもなく安定して給食を供給できた。 アレルギー対応食を始め「安心、安全」な給食を供給できるよう、委託業者や関係業者との連携を図っていく。		

事務事業番号		3-1-5		
事務事業名		学校空調整備事業	新規/継続	継続
対象		小中学校施設(空調)	目的	児童生徒及び教職員が、快適に学習・生活ができるよう施設環境の整備を図る。
事業概要		年度更新により増加した普通教室及び特別支援教室へ空調設備を整備する。		
事業実施状況		H30	R1	R2
		設計(小中18校) 工事(小中18校前払)	工事・監理(小中18校)	工事(小4校、中1校)
事業費(千円)		186,488	518,346	8,354
財政計画	財源内訳	国県支出金	0	100,156
		地方債	160,300	404,100
		その他	0	0
		一般財源	26,188	14,090
教育委員会の評価		E	A	B
成果並びに今後の課題		令和2年度は、クラス増加分5校計6台の空調設備を設置した。 今後も、クラス増加に応じて整備していく。 音楽室や理科室等の特別教室への設置は今後の課題である。		

方針番号	方針内容	担当課	学校教育課
3	豊かな心や創造性を活かした「学び」を繋ぐため、最適な教育環境をつくり、学校施設の整備に努めます。		
基本方針	2. 学校規模の適正化		

事務事業番号	3-2-1			
事務事業名	小中学校適正規模等策定	新規/継続	継続	
対象	小中学校	目的	小中学校適正規模等基本方針に基づき、小中学校の規模等適正化に向けての基本計画を策定する	
事業概要	小中学校の適正規模の確保を念頭におき、将来にわたり望ましい教育環境を維持・発展させる方策を検討する。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	立田・八開地区において、保護者説明会および住民向けに地区説明会を行った。	立田・八開地区において、保護者説明会及び住民向けに地区説明会を行った。	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域との懇談会等を実施することができなかった。	
財政計画	事業費(千円)	0	0	0
	財源内訳			
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源	0	0	0	
教育委員会の評価	D	D	E	
成果並びに今後の課題	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域との懇談会等を実施することができなかった。 基本計画策定から5年が経過しており、児童生徒数の推計や施設の老朽化状況等を注視していく。			

事務事業番号		3-2-2			
事務事業名		小中学校施設老朽化対策検討事業	新規/継続	新規	
対象		小中学校施設全般	目的	愛西市立小中学校の老朽化が進行していく中で、学校施設に関する諸問題を調査し、学校の老朽化対策について検討する。	
事業概要		学識経験者や有識者、学校関係者による委員会を設置し、具体的な老朽化への方策を検討し、市教育委員会へ提言する。			
事業実施状況		H30	R1	R2	
		—	—	10名による委員会発足 3回開催 市内小中学校を3校視察	
財政計画	事業費(千円)		0	0	125
	財源内訳	国県支出金			0
		地方債			0
		その他			0
		一般財源			125
教育委員会の評価		—	—	D	
成果並びに今後の課題		新型コロナウイルス感染症の影響で、委員会の発足が遅れ、令和2年度は3回しか委員会を開催することができなかった。 令和3年度内に教育委員会へ提言をいただく予定であり、日程的に厳しいが、スケジュールの調整や資料の工夫等により事業を進めていく。			

(令和3年度)

方針番号	方針内容	担当課	学校教育課
3	豊かな心や創造性を活かした「学び」を繋ぐため、最適な教育環境をつくり、学校施設の整備に努めます。		
基本方針	3. 情報教育の推進		

事務事業番号		3-3-1		
事務事業名		小中学校ICT事業	新規/継続	継続
対象	小中学校	目的	日常的にICTを活用することが当たり前の現代社会において、学校の生活や学習においても日常的にICTを活用できる環境を整備していく。	
事業概要	老朽化した機器の更新、無線LAN、大型提示装置等の機器設置、ICT支援員の派遣			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	コンピュータ関連機器等や学習用ソフトの賃貸借及びシステムの円滑な運用のための保守を行った。	コンピュータ関連機器等や学習用ソフトの賃貸借及びシステムの円滑な運用のための保守を行った。老朽化した機器を更新した。	コンピュータ関連機器等や学習用ソフトの賃貸借及びシステムの円滑な運用のための保守を行った。	
財政計画	事業費(千円)	92,410	117,783	92,075
	財源内訳			
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	92,410	117,783	92,075
教育委員会の評価	B	B	B	
成果並びに今後の課題	サーバ、パソコン、プリンタ、大型提示装置、無線LANアクセスポイント等の賃貸借およびICT機器類のシステムの保守を行い円滑な運用に努めた。 GIGAスクール事業との調整を進め、事業を見直していく。			

事務事業番号		3-3-2			
事務事業名		小中学校GIGAスクール事業		新規/継続	新規
対象	小中学校	目的	Society 5.0時代を生きる子供たちに相応しい、誰一人取り残すことのない公正に個別最適化され、創造性を育む学びを実現するため、全ての児童生徒へ「1人1台端末」等のICT環境を整備する。		
事業概要	児童生徒1人1台のタブレット端末を配備、校舎内へ高速大容量通信ネットワークの整備、プロジェクタ等の導入を行う。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	—	—	小中学校18校にLAN配線等の工事、iPad端末等を整備、導入した。		
財政計画	事業費(千円)	0	0	475,246	
	財源内訳	国県支出金			229,511
		地方債			83,700
		その他			0
		一般財源			162,035
教育委員会の評価	—	—	A		
成果並びに今後の課題	普通教室及び特別教室への高速大容量通信ネットワーク整備のため、校舎内にLAN配線、ルータ、アクセスポイント、タブレット充電保管庫等の設置工事を行った。 1人1台タブレット端末を配備し、ICT環境を整備するため、iPad端末、プロジェクタ等を購入した。 運用に対するサポートや授業での活用の充実、今後の機器の入替時の検討が課題となる。				

方針番号	方針内容	担当課	生涯学習課
4	一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通して意欲的に「学び」が出来る環境の整備に努めます。		
基本方針	1. 生涯学習の充実		

事務事業番号	4-1-1			
事務事業名	生涯学習施設の維持管理事業	新規/継続	継続	
対象	生涯学習施設	目的	生涯学習施設の改修工事を施工する。	
事業概要	設備の経年劣化に対応するため、保全基本計画に基づく改修等を行い生涯学習施設の適正かつ円滑な運営を図る。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	佐織公民館空調設備修繕 2,874,960円 文化会館自動火災報知設備改修工事 8,091,360円 文化会館キャンピー塗装工事 1,242,000円 文化会館ホールトイレ改修工事 1,075,646円 ほか	佐織公民館防火戸改修工事 9,130,000円 佐織公民館空調機洗浄・修繕工事 1,036,800円 佐織公民館公共下水接続工事 3,240,000円 ほか	文化会館外壁等修繕工事 58,256,000円 文化会館空調機修繕工事 1,082,400円 中央図書館受変電設備修繕工事 1,485,000円 ほか	
財政計画	事業費(千円)	19,535	15,247	63,809
	財源内訳			
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	59,851
一般財源	19,535	15,247	3,958	
教育委員会の評価	C	C	C	
成果並びに今後の課題	生涯学習施設は今後も施設、設備等の老朽化が進むものと考えられることから、施設保全基本計画に沿って改修を行う必要がある。 文化、芸術の拠点施設として有効に活用されるよう、資質の向上を図っていく。			

事務事業番号		4-1-2			
事務事業名		指定管理者制度推進事業	新規/継続	継続	
対象	中央図書館 永和地区公民館 文化会館	目的	生涯学習施設に指定管理者制度を導入し、民間のノウハウによるサービスの向上をめざす		
事業概要	中央図書館・永和地区公民館・文化会館に指定管理者制度を導入する。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	中央図書館指定管理料 37,797,000円 永和地区公民館指定管理料 5,586,000円 モニタリング 文化会館指定管理者指定	中央図書館指定管理料 38,146,962円 永和地区公民館指定管理料 5,612,000円 文化会館指定管理者指定管理 料 36,212,222円 モニタリング	中央図書館指定管理料 44,020,000円 永和地区公民館指定管理料 5,689,444円 文化会館指定管理料 37,791,910円 モニタリング		
財政計画	事業費(千円)	43,527	80,084	87,607	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	192	147
		一般財源	43,527	79,892	87,460
教育委員会の評価	C	C	C		
成果並びに今後の課題	中央図書館は第2期がはじまり、移動図書館等の新しい試みなどもあり、好評である。永和地区公民館は、第2期の選定が終了し、同じ指定管理者が選定された。文化会館は、民間のノウハウ等を導入し使用者にも好評である。新規事業も積極的に計画していた。				

事務事業番号		4-1-3			
事務事業名		生涯学習推進事業	新規/継続	継続	
対象	市民	目的	地域住民のため、地域生活に根ざした事業を行い、生活文化の振興、健康の増進等を図る。		
事業概要	市民に学習機会を提供していくため講座を実施する。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	「生涯学習のご案内」作成 生涯学習講座10・文化会館講座 30・公民館講座25	「生涯学習のご案内」作成 生涯学習講座6・文化会館講座 8・佐織公民館講座20 (指定管理者自主事業 文化会 館講座12・永和地区公民館5)	「生涯学習のご案内」作成 生涯学習講座3・高校連携講座 4・市民大学5・佐織公民館講座 14 (指定管理者自主事業 文化会館 6・永和地区公民館5)		
財政計画	事業費(千円)	1,627	1,114	782	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	535	313	142
		一般財源	1,092	801	640
教育委員会の評価	C	C	C		
成果並びに今後の課題	新型コロナウイルス感染症拡大が見られる中、感染症拡大防止に配慮し内容等を変更し講座を開催した。「新しい生活様式」に配慮した講座運営をしていくことが課題である。新型コロナウイルス感染症拡大により減少傾向が見られる生涯学習活動の喚起が今後重要である。				

事務事業番号		4-1-4			
事務事業名		青少年育成事業	新規/継続	継続	
対象	青少年	目的	青少年の積極的自発活動により、自らの健康を築き社会に奉仕できる能力と人生に役立つ技能を体得し、地域活動の推進、地域リーダーの育成を図る。		
事業概要	青少年健全育成のため、事業活動に対し補助をする。				
事業実施状況	H30		R1	R2	
	市成人式 青少年パトロール 有害図書回収 ボーイスカウト・ガールスカウト助成		市成人式 青少年パトロール 有害図書回収 ボーイスカウト・ガールスカウト助成	市成人式 有害図書回収 ボーイスカウト・ガールスカウト助成	
財政計画	事業費(千円)	1,227	1,158	1,018	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	1,227	1,158	1,018
教育委員会の評価	C	C	C		
成果並びに今後の課題	青少年を取り巻く環境は有害な情報が氾濫し、多様なものになっている。心身ともに健康で、社会において自己実現が図れるよう、活動の場を推進していく必要がある。				

事務事業番号		4-1-5			
事務事業名		家庭教育推進事業	新規/継続	継続	
対象	保護者	目的	家庭教育の推進を図るとともに、地域ぐるみで明日を担う子どもの健全な育成をはかる。		
事業概要	家庭教育に関する「広報・啓発活動」や「学習機会の提供」、「親子がふれあう機会の提供」「小中学校でのあいさつ運動実践」などの事業を実施する。				
事業実施状況	H30		R1	R2	
	小学校家庭教育 幼児期家庭教育 講演会(ジェフ・バーグランド氏)		小学校家庭教育 幼児期家庭教育 講演会(廣瀬誠氏)	小学校家庭教育 幼児期家庭教育	
財政計画	事業費(千円)	1,456	785	473	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	1,456	785	473
教育委員会の評価	C	C	C		
成果並びに今後の課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、講演会・観劇会を中止した。小学校PTAや児童館などの協力を得、新型コロナウイルス感染症拡大により家庭教育の重要性が改めて注目される中、保護者が家庭教育について考える機会を設けることができた。				

事務事業番号		4-1-6			
事務事業名		婦人団体育成事業		新規/継続	継続
対象		婦人会	目的	女性としての知徳、地位の向上に努めるため、婦人団体の活動を支援し育成する。	
事業概要		婦人会育成のため、事業活動に対し補助をする。			
事業実施状況		H30	R1	R2	
		各種行事への協力、婦人会映画会、婦人あいさいの発行	各種行事への協力、婦人会映画会、婦人あいさいの発行	各種行事への協力、婦人会映画会、婦人あいさいの発行	
財政計画	事業費(千円)		1,120	1,000	840
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	1,120	1,000	840
教育委員会の評価		C	C	C	
成果並びに今後の課題		婦人会会員数の減少が見られる中、活動支援についての見直しを行った。婦人会員の高齢化が進み、各支部ともに新規会員の加入を課題としている。そのため、「婦人会映画会」など、会員以外の方にも参加してもらえる事業を企画し、婦人会活動のPRを進め、魅力ある活動にするための課題を協議しながら婦人会の活性化を進めていく。			

事務事業番号		4-1-7			
事務事業名		土曜日の教育活動推進事業		新規/継続	継続
対象		市内小中学生	目的	豊かで有意義な土曜日を実現させるために地域市民の方々の協力を得て子供たちと交流を持ちながら文化の伝承・学習機会をつくることを目的とする。	
事業概要		市民の学習ニーズを活かした多様な学習を企画・展開する。			
事業実施状況		H30	R1	R2	
		あいさい土曜キラリ学習19教室	あいさい土曜キラリ学習20教室	あいさい土曜キラリ学習2教室	
財政計画	事業費(千円)		1,202	1,289	175
	財源内訳	国県支出金	766	749	79
		地方債	0	0	0
		その他	54	55	3
		一般財源	382	485	93
教育委員会の評価		C	C	C	
成果並びに今後の課題		新型コロナウイルス感染症拡大が見られる中、感染症拡大防止の観点から大部分の講座について開催中止となった。新型コロナウイルス感染症拡大による学習活動の低下に対応して、学習指導を行うチャレンジ教室を開催した。			

(令和3年度)

方針番号	方針内容	担当課	生涯学習課
4	一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通して意欲的に「学び」が出来る環境の整備に努めます。		
基本方針	2. 文化財等の保護・活用		

事務事業番号	4-2-1				
事務事業名	文化財等保護保存事業	新規/継続	継続		
対象	文化財資料	目的	市内外に所在する市関係資料の収集につとめるとともに、調査研究をすすめ、市民にその成果を還元し、文化財保護意識の高揚を図る。		
事業概要	市内外の愛西市関係資料調査と資料整理を行う。また保存のための措置として資料のくん蒸を実施し、資料保存に努めていく。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	八開郷土資料室(仮)整理作業 文化財施設清掃・維持 燻蒸等	八開郷土資料室(仮)整理作業 文化財施設清掃・維持 燻蒸等	八開郷土資料室(仮)整理作業 文化財施設清掃・維持 燻蒸等 立田文化財資料倉庫解体工事設計委託		
財政計画	事業費(千円)	1,436	1,900	2,941	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	1,436	1,900	2,941
教育委員会の評価	D	D	C		
成果並びに今後の課題	文化財の環境保全・資料管理を行う。 立田文化財資料倉庫は取り壊し予定(令和3年8月)。 今後、八開郷土資料室(仮)は移転予定あり。移転先を選定していく。				

事務事業番号		4-2-2			
事務事業名		文化財民俗芸能保護保存事業		新規/継続	継続
対象		市内の指定文化財	目的	国選択・市指定の文化財の保存団体に対し、行事の実施や修繕、後継者育成のための支援を行う。	
事業概要		文化財の保存管理と継承を図るため補助をする。			
事業実施状況		H30	R1	R2	
		円空仏 東保クロマツ 勝幡オコワ祭 定納オビシヤ	円空仏 東保クロマツ 勝幡オコワ祭 定納オビシヤ	円空仏 東保クロマツ 勝幡オコワ祭 定納オビシヤ 勝軍延命地藏菩薩修繕	
財政計画	事業費(千円)		182	232	1,373
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	182	232	1,373
教育委員会の評価		C	C	C	
成果並びに今後の課題		文化財の保護や適正に保存してもらうために補助を行う。 勝軍延命地藏菩薩及び厨子の修繕を行った。 地域の文化財は、市と地域が協力し合い、伝承していくことが重要である。			

事務事業番号		4-2-3			
事務事業名		文化財啓発事業		新規/継続	継続
対象		市民	目的	郷土について学び文化財保護の意識の高揚を図る。	
事業概要		市民に学習機会の提供を図るため、歴史講演会、教室・講座、企画展を開催する。			
事業実施状況		H30	R1	R2	
		あいさい物語 歴史講演会「八竜遺跡」 展示「八竜遺跡」	あいさい物語 歴史講演会「オコワ祭シンポジウム～祭りの継承」 展示「春の訪れ～尾張西部のオコワ祭～」 特別公開「鈴木家住宅特別公開」	あいさい物語 企画展「津島街道をゆく」 佐屋宿ガイドマップ「佐屋宿をゆく」作成事業	
財政計画	事業費(千円)		120	90	160
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	64	22
		一般財源	120	26	138
教育委員会の評価		C	C	C	
成果並びに今後の課題		新型コロナウイルス感染症予防のため、企画展が中止及び縮小となる。 歴史のある市であると市民が誇りを持てるよう、市の歴史について学ぶ場を作る。			

事務事業番号	4-2-4			
事務事業名	ユネスコ無形文化遺産「市江車行事」啓発事業	新規/継続	継続	
対象	市民	目的	ユネスコ無形文化遺産、尾張津島天王祭・朝祭の主役である「市江車行事」について、市民に広く啓発する。	
事業概要	様々な形態の啓発活動を開催し、市江車について理解を深めていただく。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	狂言「千鳥」上演 市江車保存会補助金	津島祭礼図屏風クリアファイル作製 市江車ガイドパンフレット作製 祭礼図屏風保管箱 市江車保存会補助金	市江車保存会補助金	
財政計画	事業費(千円)	3,040	3,209	871
	財源内訳			
	国県支出金	164	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	40	0	0
	一般財源	2,836	3,209	871
教育委員会の評価	C	C	C	
成果並びに今後の課題	市江車保存会を補助し、市内外を問わず広く知っていただくため啓発する必要がある。今後、市江車の部分修理を行っていく。			

(令和3年度)

方針番号	方針内容	担当課	生涯学習課
4	一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通して意欲的に「学び」が出来る環境の整備に努めます。		
基本方針	3. 文化・芸術活動の推進		

事務事業番号	4-3-1			
事務事業名	文化芸術団体育成事業	新規/継続	継続	
対象	市民	目的	市の生涯学習施設を利用し、心の豊かさの糧となる文化・芸術に市民が触れる機会を提供する。	
事業概要	文化祭・音楽祭などを開催する。また、文化芸術活動団体を支援する。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	文化協会補助金 文化祭 あいさい音楽祭	文化協会補助金 文化祭 あいさい音楽祭	文化協会補助金	
財政計画	事業費(千円)	6,156	5,701	2,700
	財源内訳			
	国県支出金	317	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	392	646	0
一般財源	5,447	5,055	2,700	
教育委員会の評価	B	B	C	
成果並びに今後の課題	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、文化祭・あいさい音楽祭は中止した。			

(令和3年度)

方針番号	方針内容	担当課	生涯学習課
4	一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通して意欲的に「学び」が出来る環境の整備に努めます。		
基本方針	4. 図書館サービスの推進		

事務事業番号		4-4-1			
事務事業名		図書館整備充実事業	新規/継続 継続		
対象	市民	目的	図書館システムにより図書の貸出返却、資料管理やインターネット予約、レファレンス等を一括して行う。		
事業概要	貸出状況管理・利用者管理・図書資料データ管理・ホームページ・インターネット予約管理・統計作成など行う。 インターネットを利用して資料データを市民が自宅で検索・予約できる。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	インターネット検索 658,101件	インターネット検索 484,242件	インターネット検索 94,987件		
財政計画	事業費(千円)	5,069	5,103	5,137	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	5,069	5,103	5,137
教育委員会の評価	B	C	C		
成果並びに今後の課題	新型コロナウイルス感染症予防のための閉館(4月・5月)や開館時間の短縮等により、検索数が激減した。 高齢者に使いやすいホームページの構築を目指す。				

事務事業番号		4-4-2			
事務事業名		図書館資料提供事業	新規/継続	継続	
対象		市民	目的	図書資料の充実・レファレンス資料の充実を図る。	
事業概要		利用者が求める資料を提供するため、資料の収集・レファレンス・閲覧・貸出等を行う。			
事業実施状況		H30 図書資料購入点数 5,008冊 視聴覚資料購入点数 133点	R1 図書資料購入点数 4,643冊 視聴覚資料購入点数 105点	R2 図書資料購入点数 4,401冊 視聴覚資料購入点数 106点	
財政計画	事業費(千円)	7,976	7,516	7,414	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	7,976	7,516	7,414
教育委員会の評価		C	C	C	
成果並びに今後の課題		利用者の求める資料の選定及び廃棄資料の選定を行い、書架の鮮度を保つ。 所蔵スペースの限界を超えて収納しているため、書棚の配置の見直しをはかり、所蔵スペースの拡大を目指す。			
事務事業番号		4-4-3			
事務事業名		子ども読書活動推進計画事業	新規/継続	継続	
対象		児童・生徒	目的	平成28年3月策定の第二次子ども読書活動推進計画に基づき、事業を行う。	
事業概要		読み聞かせ会・季節展示・工作会等を随時開催し、学校との連携を図る。			
事業実施状況		H30 おはなし会・図書紹介・学校との連携・調べ学習の手助けなど	R1 おはなし会・図書紹介・学校との連携・調べ学習の手助けなど	R2 おはなし会・図書紹介・学校との連携・調べ学習の手助けなど	
財政計画	事業費(千円)	5	5	0	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	5	5	0
教育委員会の評価		D	D	D	
成果並びに今後の課題		第三次子ども読書活動推進計画の策定をした。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、おはなし会等の中止が相次いだ。 中高生の読書の推進をはかるために、YA棚(中高生向けの本を集めた書棚)等の作成を行う。			

(令和3年度)

方針番号	方針内容	担当課	スポーツ課
5	「学び」を通して、健やかな心身を育み、継続するための「活動」を支援し、生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりを推進します。		
基本方針	1. スポーツ活動の振興		

事務事業番号	5-1-1			
事務事業名	高齢者スポーツ開催事業 さわやかウォーキング	新規/継続	継続	
対象	小学生以上	目的	健康維持と体力づくり及び運動習慣をサポートするため、有酸素運動として有効で、かつ比較的軽い運動であるウォーキングを推進する。	
事業概要	「歩く」ことにより、運動不足の解消、健康づくりを図った。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	平成31年 3月10日(日) 「犬山城下町」(愛知県犬山市) 参加者46名(60歳以上45名)	令和2年 3月8日(日) 「日本ラインうぬまの森」 (岐阜県各務原市)	令和3年 3月7日(日) 「日本ラインうぬまの森」 (岐阜県各務原市)	
財政計画	事業費(千円)	8	2	0
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	8	2	0
教育委員会の評価	C	-	-	
成果並びに今後の課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。 安全が確保され、参加者が楽しく安心して歩くことができる場所を選定する。			

事務事業番号	5-1-2				
事務事業名	高齢者スポーツ開催事業 エクササイズ	新規/継続	継続		
対象	高校生以上	目的	高齢者を含めた健康維持と体力づくり・運動習慣をサポートするため、総合型地域スポーツクラブのスポーツ事業(常時活動)として機能改善、向上を図る。		
事業概要	ストレッチの講座を年間を通して開催する。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	第2・4金曜日(年24回) 参加者25名(60歳以上25名)	第2・4金曜日(年間22回) 参加者24名(60歳以上22名)	第2・4金曜日(年間21回) 参加者17名(65歳以上17名)		
財政計画	事業費(千円)	0	0	0	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	0	0	0
教育委員会の評価	C	C	C		
成果並びに今後の課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月11日から5月末までの講座を中止とした。市民が楽しく、健康・体力づくりができるスポーツの定期的・継続的な活動を行う。				

事務事業番号	5-1-3				
事務事業名	スポーツ教室開催事業	新規/継続	継続		
対象	未就学児～高齢者	目的	スポーツ教室を通してスポーツに取り組む機会と継続的なスポーツ活動と地域の仲間作りを推進するとともに健康増進を図る。		
事業概要	幅広い世代に向けた教室を開催し、生涯スポーツとの出会いの場を提供する。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	総合型地域スポーツクラブ事業 ショートテニス始め14種目358名 (内60歳以上142名)	総合型地域スポーツクラブ事業 ショートテニス始め14種目362名 (内60歳以上116名)	総合型地域スポーツクラブ事業 ショートテニス始め15種目357名 (内65歳以上130名) (内高校生以上～40歳以下7名)		
財政計画	事業費(千円)	0	0	0	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	0	0	0
教育委員会の評価	C	C	C		
成果並びに今後の課題	総合型地域スポーツクラブ事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月11日から5月末までの全ての講座を中止とした。幅広い世代の方々が多種目のスポーツ・レクリエーションの定期的・継続的な活動を行い、市民の健康、体力づくりのサポートをした。高齢者の利用者数が安定している一方で、高校生以上の若い世代の利用者が少ないため、若い世代向けの新たな講座の開設を検討する。				

事務事業番号		5-1-4				
事務事業名		ニュースポーツフェスティバル開催事業		新規/継続	継続	
対象		年長以上	目的	子どもから高齢者まで楽しめるニュースポーツを紹介、体験することで、ニュースポーツの普及とともに、運動による健康増進を図る。		
事業概要		「遊びが運動になる、運動が遊びになる」をテーマにニュースポーツの紹介と気軽にできる運動の体験の場を提供する。				
事業実施状況		H30	R1	R2		
		8月4日(土) 競技種目4種 参加者253名(60歳以上 61名)	8月3日(土) 競技種目4種 参加者328名(60歳以上 74名)	8月16日(日) 競技種目4種		
財政計画	事業費(千円)	0	0	0		
	財源内訳	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	
教育委員会の評価		C	C	-		
成果並びに今後の課題		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。 子どもから高齢者が親しめる生涯スポーツの実現に向け事業を推進する。				

事務事業番号		5-1-5				
事務事業名		スポーツ推進計画推進事業		新規/継続	継続	
対象		市民	目的	愛西市スポーツ推進計画の推進を図る。		
事業概要		平成24年度から平成33年度までの10年間の愛西市スポーツ推進計画の推進を図る。				
事業実施状況		H30	R1	R2		
		平成24年度に策定したスポーツ推進計画に基づき個々の事業推進に努めた。	平成24年度に策定したスポーツ推進計画に基づき個々の事業推進に努めた。	平成24年度に策定したスポーツ推進計画に基づき個々の事業推進に努めた。		
財政計画	事業費(千円)	0	0	0		
	財源内訳	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	
教育委員会の評価		C	C	C		
成果並びに今後の課題		スポーツ推進計画に基づき、個々の事業推進に努めた。 近隣市町村の状況を調査し、スポーツ施設の利用者やスポーツ協会等団体の意見、市民アンケートの結果をふまえた上で、令和3年度中に次期「令和4年度から令和8年度まで」の5年間の計画を策定する。				

事務事業番号	5-1-6			
事務事業名	スポーツ教室推進	新規/継続	継続	
対象	未就学児～高齢者(家族含む)	目的	スポーツ教室を通じてスポーツに取り組む機会と継続的なスポーツ活動とスポーツ競技力の向上を図る。	
事業概要	各スポーツ教室を地区体育館等を開催場所にして、地域市民が気軽に参加できる教室を開催する。また、親子が楽しんで参加できる教室を開催する。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	総合型地域スポーツクラブ事業 常時活動 19講座 指定管理業者自主事業 親水公園体育館 24講座 立田体育館 2講座 佐織体育館 9講座	総合型地域スポーツクラブ事業 常時活動 19講座 指定管理業者自主事業 親水公園体育館 27講座 立田体育館 2講座 佐織体育館 10講座	総合型地域スポーツクラブ事業 常時活動 20講座 指定管理業者自主事業 親水公園体育館 28講座 立田体育館 1講座 佐織体育館 10講座	
財政計画	事業費(千円)	0	0	0
	財源内訳			
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	0	0	0
教育委員会の評価	B	B	B	
成果並びに今後の課題	総合型地域スポーツクラブ事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月11日から5月末までの全ての講座を中止とした。 指定管理業自主事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4・5月は全ての講座を中止、2月は一部の講座を中止とした。また、新たにスケート教室を開催した。 今後も市民にスポーツを親しむ機会を与えることができるスポーツ教室・講座を開催し、継続的なスポーツ活動ができる種目を検討する。			

事務事業番号		5-1-7			
事務事業名		スポーツイベント開催		新規/継続	継続
対象	未就学児又は小学生以上	目的	スポーツイベントを開催し、スポーツに親しむ機会と軽スポーツ・レクリエーションを楽しみ、健康維持・増進を図る。		
事業概要	教育委員会において、誰でも気軽に参加できるジョギングを開催し、参加者数を増やし、市民のスポーツ振興を図る。また、総合型地域スポーツクラブにおいて、スポーツを通して幅広い世代の方と交流ができる事業を開催する。				
事業実施状況	H30		R1		R2
	教育委員会事業 ニュースポーツフェスティバル いきいきジョギング 総合型地域スポーツクラブ事業 会員子どもイベント スナッグゴルフ交流大会 小中学生卓球交流大会 会員交流イベント		教育委員会事業 ニュースポーツフェスティバル いきいきジョギング 総合型地域スポーツクラブ事業 三世代交流イベント スナッグゴルフ交流大会 小中学生卓球交流大会 会員交流イベント		教育委員会事業 いきいきジョギング 総合型地域スポーツクラブ事業 三世代交流イベント スナッグゴルフ交流大会 小中学生卓球交流大会 会員交流イベント
財政計画	事業費(千円)		69	59	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	69	59	0
教育委員会の評価		B	B	-	
成果並びに今後の課題		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教育委員会事業は中止、総合型地域スポーツクラブ事業はスナッグゴルフ交流大会を除き全て中止とした。 今後もスポーツに親しむ機会を創出し、健康維持・増進に役立てるようなイベントを企画し、参加者数が増えるよう内容を検討する。			

方針番号	方針内容	担当課	スポーツ課
5	「学び」を通して、健やかな心身を育み、継続するための「活動」を支援し、生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりを推進します。		
基本方針	2. 地域スポーツ指導者の養成		

事務事業番号	5-2-1				
事務事業名	スポーツ推進委員活動事業	新規/継続	継続		
対象	スポーツ指導者	目的	市民のスポーツの振興を図る。		
事業概要	スポーツに関する行事又は事業への協力並びにスポーツイベントの企画運営を行う。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	スポーツイベントの企画、運営 3イベント 総合型地域スポーツクラブへの参加 4講座 各地域市民体育大会への協力参加 市子ども会スポーツ大会「ドッジボール」への協力、指導	スポーツイベントの企画、運営 3イベント 総合型地域スポーツクラブへの参加 4講座 各地域市民体育大会への協力参加 市子ども会スポーツ大会「ドッジボール」への協力、指導	スポーツイベントの企画、運営 3イベント 総合型地域スポーツクラブへの参加 各地域市民体育大会への協力参加		
財政計画	事業費(千円)	1,950	1,950	0	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	1,950	1,950	0
教育委員会の評価	C	C	-		
成果並びに今後の課題	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全てのスポーツイベントと、市民体育大会を中止とした。</p> <p>また、市子ども会スポーツ大会については、種目が「ドッジボール」から「大縄跳び」に変更になり、審判等の協力者の人数が減少したことにより、スポーツ推進委員の指導依頼がなくなった。</p> <p>スポーツ推進委員と協議をしたうえ、市民にスポーツを楽しむ機会を与えられるようなイベントを、企画・運営する。</p>				

事務事業番号		5-2-2				
事務事業名		地域スポーツ推進員育成(スポーツ指導者)		新規/継続	継続	
対象		スポーツ指導者	目的	スポーツ振興と競技力向上にあたる指導者を育成し、公認スポーツ指導者の資格者の増員及び活動の場を広める。		
事業概要		スポーツ少年団の指導者及び関係者に対し、スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会参加指導を行う。				
事業実施状況		H30	R1	R2		
		受講者 1人	受講者 2人	講習会中止		
財政計画	事業費(千円)	0	0	0		
	財源内訳	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	
教育委員会の評価		C	C	-		
成果並びに今後の課題		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講習会が中止となった。 子どもたちが適切な指導のもと安全にスポーツをすることができる環境づくり、スポーツ振興と競技力向上にあたる指導者の育成のため、公認スポーツ指導者の資格保持者の増員を目指す。				

方針番号	方針内容	担当課	スポーツ課
5	「学び」を通して、健やかな心身を育み、継続するための「活動」を支援し、生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりを推進します。		
基本方針	3. スポーツ団体の育成・自立支援		

事務事業番号	5-3-1				
事務事業名	地区市民体育大会助成事業	新規/継続	継続		
対象	八開地区市民体育大会推進協議会 立田地区市民体育大会推進協議会	目的	地区市民体育大会推進協議会及び運営委員会を組織し、スポーツ基本法第23条(体育の日の行事)に基づき、地域住民の交流とスポーツ・レクリエーション活動を支援する。		
事業概要	地区市民が主体になり地域市民が自主的に参加する体育大会の開催経費を補助する。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	10月7日(日) 八開地区:延べ1,683名 10月13日(土) 立田地区:延べ1,961名	10月6日(日) 八開地区:延べ1,809名 10月12日(土) 立田地区:天候不良のため中止	10月4日(日) 八開地区 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止 10月10日(土) 立田地区 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止		
財政計画	事業費(千円)	1,160	1,318	4	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	1,160	1,318	4
教育委員会の評価	C	C	-		
成果並びに今後の課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。 地域コミュニティ機能が低下し、有事の際に地域住民が助け合う共助の意識が薄れていることが危惧されている中、地域主導型で、体育大会を開催し、地域住民の交流の機会をつくることで、共助の意識を啓発し、地域の連携を強化することができるよう支援する。				

事務事業番号		5-3-2			
事務事業名		スポーツ協会補助事業		新規/継続	継続
対象		スポーツ協会	目的	スポーツの普及振興および加盟団体の活動強化、市民大会の開催等、団体の活動および運営の補助をし、市民の心身の健全な発達を図る。	
事業概要		愛西市における体育・スポーツ団体を統括し、アマチュアスポーツの普及振興と市民のスポーツへの関心を高めるのに必要な事業を行うため、団体へ補助する。			
事業実施状況		H30	R1	R2	
		体育協会加盟団体 一般団体 22団体 スポーツ少年団 11団体 小・中学校体育連盟 市民大会 17種目 2,727名	スポーツ協会加盟団体 一般団体 22団体 スポーツ少年団 11団体 小・中学校体育連盟 市民大会 17種目 2,631名	スポーツ協会加盟団体 一般団体 22団体 スポーツ少年団 10団体 小・中学校体育連盟 市民大会 5種目 596名	
財政計画	事業費(千円)		13,995	13,850	14,914
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	13,995	13,850	14,914
教育委員会の評価		B	B	B	
成果並びに今後の課題		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動制限に伴い、市民大会は5種目の開催となった。スポーツ協会が、地域スポーツの中核となるような組織を目指す。子どもたちの健全育成、体力向上に大きく寄与するスポーツ少年団の活動を推進し、一般団体においても小中学生の受け入れや周知を積極的に行い、子どもたちの体力低下の防止を目指す。学校部活動とのコラボについては今後も検討・協議をしていく。			
事務事業番号		5-3-3			
事務事業名		総合型地域スポーツクラブ助成事業		新規/継続	継続
対象		あいさいスポーツクラブ	目的	誰もが気軽にスポーツを親しむ機会が増え、生涯スポーツ社会の実現を図る。	
事業概要		地域住民により主体的に運営される総合型地域スポーツクラブに対する活動支援を行う。			
事業実施状況		H30	R1	R2	
		会員数 358名 常時活動講座 19講座 補助金交付実績 3,500,000円	会員数 362名 常時活動講座 19講座 補助金交付実績 3,400,000円	会員数 357名 常時活動講座 20講座 補助金交付実績 3,900,000円	
財政計画	事業費(千円)		3,500	3,400	3,900
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	3,500	3,400	3,900
教育委員会の評価		C	C	C	
成果並びに今後の課題		幅広い世代が多種目のスポーツ・レクリエーションの定期的・継続的な活動を行った。会員数の増加を目指し、新たな講座の開設を検討する。			

方針番号	方針内容	担当課	スポーツ課
5	「学び」を通して、健やかな心身を育み、継続するための「活動」を支援し、生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりを推進します。		
基本方針	4. スポーツ施設の活用の充実		

事務事業番号	5-4-1				
事務事業名	スポーツ施設等指定管理者事業	新規/継続	継続		
対象	スポーツ施設等	目的	民間企業のノウハウを活かし、住民サービスの向上を図る。		
事業概要	体育館3館、屋外スポーツ施設6施設を一括して指定管理者制度を導入し、民間企業の持つ能力を活用し、住民サービスの向上と管理経費の節減を進める。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	指定管理委託料 153,909,966円 毎月モニタリング(市と指定管理者との連絡調整会議)を実施 定期的な実地調査の実施 実績評価委員会の開催(2回) 自主事業	指定管理委託料 151,539,819円 毎月モニタリング(市と指定管理者との連絡調整会議)を実施 定期的な実地調査の実施 実績評価委員会の開催(2回) 自主事業	指定管理委託料 153,121,018円 毎月モニタリング(市と指定管理者との連絡調整会議)を実施 定期的な実地調査の実施 実績評価委員会の開催(2回) 自主事業		
財政計画	事業費(千円)	153,910	151,540	153,121	
	財源内訳	国県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	13,027	12,135	998
	一般財源	140,883	139,405	152,123	
教育委員会の評価	C	C	C		
成果並びに今後の課題	体育施設をはじめ、屋外スポーツ施設や学校体育施設の有効利用や住民サービスの向上を図った。民間企業の持つ能力を活用し、住民サービスの向上と管理経費の節減に努める。さらなるスポーツ人口の増加に繋げるため、民間企業のノウハウを活用し施設の有効活用ができないかを検討する。				

事務事業番号		5-4-2		
事務事業名		体育施設整備事業		新規/継続
対象		体育施設	目的	体育施設がいつでも安心・安全で快適に利用できる。
事業概要		体育施設が安全・快適に利用できるよう施設整備を図る。		
事業実施状況		H30	R1	R2
		佐織体育館引込キュービクル改修工事等	親水公園総合体育館照明制御システム本体改修工事等	佐屋総合運動場管理室等設置工事等
事業費(千円)		16,363	22,815	209,484
財政計画	財源内訳			
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	15,304	189,834
	一般財源	16,363	7,511	19,650
教育委員会の評価		B	B	B
成果並びに今後の課題		体育施設が安全・快適に利用できるよう改修工事及び設計・監理委託を行った。施設修繕計画により、計画的な施設整備を行う。		

(令和3年度)

方針番号	方針内容	担当課	学校教育課
	新型コロナウイルス感染症対策事業		
基本方針			

事務事業番号					
事務事業名	小中学校給食費無償化事業	新規/継続	新規		
対象	(給食費無償化) 愛西市立小中学校児童生徒の保護者 (支援金) 給食費無償化の非対象で、市内に住む小中学生の保護者	目的	新型コロナウイルス感染症の影響による子育て世代への負担軽減		
事業概要	市内小中学校の給食再開後の期間(令和2年6月から令和3年3月まで)、給食費を無償化する。また、給食費無償化の対象とならない児童生徒の保護者へ、給食費相当額(小学生4,300円/月 中学生5,000円/月)を支援する。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	—	—	給食費無償化 対象食数:815,052食 給食費 :214,562,060円 給食費等支援金 対象者 :50人 支援総額:1,762,880円		
財政計画	事業費(千円)	0	0	1,763	
	財源内訳	国県支出金			0
		地方債			0
		その他			0
		一般財源			1,763
教育委員会の評価	—	—	A		
成果並びに今後の課題	給食費相当額を支給することで、新型コロナウイルス感染症予防対策における子育て世代への負担軽減をすることが出来た。				

事務事業番号				
事務事業名		学校臨時休業対策費補助金	新規/継続	新規
対象	学校給食物資納入事業者	目的	小中学校の臨時休業に伴う学校給食の中止による食材のキャンセル等にかかる経費を負担することにより、継続的な学校給食の安定供給を図る。	
事業概要	新型コロナウイルス感染症対策に係る小中学校の臨時休業に伴う学校給食の中止により、学校給食物資納入事業者に対してすでに発注されていた食材にかかる違約金等や、学校設置者がキャンセルせずに事業者から購入した食材に係る経費及びその処分に要した経費を補助する。			
事業実施状況		H30	R1	R2
		—	—	主食、牛乳、食材を納品する8事業者
財政計画	事業費(千円)	0	0	5,360
	国県支出金			5,360
	地方債			0
	その他			0
	一般財源			0
教育委員会の評価		—	—	A
成果並びに今後の課題	学校給食物資納入事業者に対して、学校設置者がキャンセルせずに事業者から購入した食材に係る経費及びその処分に要した経費を補助することで、継続的な学校給食の安定供給を図ることができた。			

事務事業番号				
事務事業名		学校保健特別対策事業費補助金(感染症予防費)	新規/継続	新規
対象	愛西市立の小中学校の児童生徒及び職員	目的	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、愛西市立の小中学校に布製マスク及び手指用アルコール製剤を配布する。	
事業概要	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、愛西市立の小中学校に布製マスク及び手指用アルコール製剤を配布する。			
事業実施状況		H30	R1	R2
		—	—	愛西市立の小中学校に布製マスク及び手指用アルコール製剤を配布した。
財政計画	事業費(千円)	0	0	1,689
	国県支出金			1,564
	地方債			0
	その他			0
	一般財源			125
教育委員会の評価		—	—	A
成果並びに今後の課題	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、愛西市立の小中学校に布製マスク及び手指用アルコール製剤を配布する。			

事務事業番号				
事務事業名		修学旅行のキャンセル料等支援事業	新規/継続	新規
対象	市内小中学校に在籍している児童生徒の保護者	目的	保護者の経済的な負担を減らす。	
事業概要	新型コロナウイルス感染症対策による修学旅行の変更に必要な企画料を支援する。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	—	—	修学旅行変更に伴う企画料の支払 小学校 11校 中学校 6校	
財政計画	事業費(千円)	0	0	2,415
	財源内訳	国県支出金		2,415
		地方債		0
		その他		0
		一般財源		0
教育委員会の評価	—	—	A	
成果並びに今後の課題	保護者の経済的な負担を軽減することができた。 令和3年度以降は、企画料の支払いが発生しないよう各校が修学旅行を計画する。			

事務事業番号				
事務事業名		学校保健特別対策事業費補助金(児童生徒等学習支援対策費)	新規/継続	新規
対象	愛西市立の小中学校	目的	学校の感染症対策等を徹底しながら、十分な教育活動を継続するため、感染症対策や熱中症対策等に必要な物品を校長の判断で購入、網戸を設置し、児童生徒の学校生活と学習を保障する。	
事業概要	感染症対策や熱中症対策等に必要な物品(消毒液、非接触型体温計、サーキュレータ、スポットクーラー等)を購入する。 全小中学校の窓の一部に網戸を設置する。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	—	—	感染症・熱中症対策等物品購入 全18校 20,676,238円 網戸の設置 全18校 16,749,318円	
財政計画	事業費(千円)	0	0	37,426
	財源内訳	国県支出金		37,159
		地方債		0
		その他		0
		一般財源		267
教育委員会の評価	—	—	A	
成果並びに今後の課題	感染症対策や熱中症対策等に必要な物品の購入、網戸を設置したことにより、児童生徒及び教職員の安心安全な学校生活に資する事が出来た。			

方針番号	方針内容	担当課	生涯学習課
	新型コロナウイルス感染症対策事業		
基本方針			

事務事業番号				
事務事業名	社会教育施設感染症拡大防止事業	新規/継続	新規	
対象	社会教育施設利用の市民全般	目的	社会教育施設環境の改善を図り、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。	
事業概要	新型コロナウイルス感染拡大対策として衝立、図書消毒機等設備を購入し、社会教育施設利用者の安全を確保する。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	—	—	飛沫防止衝立 (文化会館・佐織公民館) サーキュレーター (文化会館・佐織公民館・ 中央図書館) 空気清浄機 (中央図書館・佐織図書館) 図書消毒機 (中央図書館・佐織図書館)	
財政計画	事業費(千円)	0	0	2,611
	財源内訳			
	国庫支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源			2,611
教育委員会の評価	—	—	A	
成果並びに今後の課題	各社会教育施設に設備を購入し活用することにより、施設利用者の安全を概ね確保することができた。			

事務事業番号				
事務事業名		文化芸術活動継続支援事業	新規/継続 新規	
対象	市民全般	目的	各種文化活動が低下している中、「新しい生活様式」の下での市民への文化振興事業を行い市民の文化活動意識の継続を図る。また、出演者には地域の演奏者を起用することによりフリーランスの活動支援をする。	
事業概要	国等より示されている新型コロナウイルス状況下でのガイドラインに則り、「あいさいクラシックコンサート」を開催する。出演者には地域の演奏家を起用する。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	—	—	「あいさいクラシックコンサート」を開催する。	
財政計画	事業費(千円)	0	0	1,405
	財源内訳			
	国県支出金			1,310
	地方債			0
	その他			95
	一般財源			0
教育委員会の評価	—	—	A	
成果並びに今後の課題	「あいさいクラシックコンサート」を開催し、184名の来場者があった。当日はクローバーTVで生中継し、後日YouTubeで全内容の公開をした。			

(令和3年度)

方針番号	方針内容	担当課	スポーツ課
	新型コロナウイルス感染症対策事業		
基本方針			

事務事業番号					
事務事業名	体育施設感染症拡大防止事業	新規/継続	新規		
対象	市内体育館及びスポーツ施設	目的	スポーツ施設の環境改善を図り、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。		
事業概要	利用者が安全で安心してスポーツができるよう、スポーツ施設等にサーキュレーター及び空気洗浄機を設置し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努める。				
事業実施状況	H30	R1	R2		
	—	—	<サーキュレーター> 親水公園総合体育館 14台 立田体育館 6台 佐織体育館 8台 <加湿空気洗浄機> 親水公園総合体育館 1台		
財政計画	事業費(千円)	0	0	279	
	財源内訳	国県支出金			279
		地方債			0
		その他			0
		一般財源			0
教育委員会の評価	—	—	A		
成果並びに今後の課題	サーキュレーター等の使用で施設内換気を出来る環境を整えることにより、施設の環境の改善を図ることができた。				

事務事業番号				
事務事業名		キャッシュレス決済導入事業	新規/継続	新規
対象	親水公園総合体育館	目的	「新しい生活様式」として、親水公園総合体育館トレーニングルームに電子マネー対応の券売機を導入し、新型コロナウイルス感染拡大を防止する。	
事業概要	利用者がキャッシュレスで施設を利用できるように、電子マネー対応の券売機を購入する。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	—	—	親水公園総合体育館 1台	
財政計画	事業費(千円)	0	0	2,085
	財源内訳	国県支出金		2,085
		地方債		0
		その他		0
		一般財源		0
教育委員会の評価	—	—	A	
成果並びに今後の課題	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、「新しい生活様式」として、早急に親水公園総合体育館トレーニングルームに電子マネー対応の券売機を導入し、行政のキャッシュレス決済の普及を図った。			

事務事業番号				
事務事業名		運動習慣促進応援事業	新規/継続	新規
対象	市内体育館及びスポーツ施設の利用者	目的	新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛に伴う、市民の運動不足の解消及び運動習慣の回復援助を行う。	
事業概要	スポーツ施設等の利用料金を助成する。			
事業実施状況	H30	R1	R2	
	—	—	6月 1,795,360円 7月 2,052,120円 8月 2,527,200円	
財政計画	事業費(千円)	0	0	6,375
	財源内訳	国県支出金		6,375
		地方債		0
		その他		0
		一般財源		0
教育委員会の評価	—	—	A	
成果並びに今後の課題	スポーツを再開し、運動不足を解消及び運動習慣の回復をする良いきっかけづくりとなった。			

VI. 評価委員による意見

事務事業番号	事務事業名	評価委員意見
【学校教育課】		
1-1-9	スクールサポート事業	○今年度から特別支援教育支援員等派遣事業に統合することのだが、サービスが低下しないようにしてほしい。
2-1-1	適応指導教室事業	○平成30年に比べて令和2年は事業費が3倍になっており、人員の確保等、不登校児童生徒の対策に力を入れていることが伺える。
3-1-3	学校施設環境整備事業	○児童生徒の家庭では洋式トイレがほとんどだが、学校で和式トイレで使わなければいけないのはいかなものかと感じる。 ○令和4年度で全校1箇所の整備が完了することので、計画通り事業を進めてほしい。
3-2-1	小中学校適正規模等策定	○大変難しいが大切な事業である。 ○児童生徒数の推移や男女比を考慮して、子ども達にとって良い環境を整えることが大切。市域が広いので、スクールバス利用も考慮に入れて検討を進めてほしい。
3-3-2	小中学校GIGAスクール事業	○1人1台の端末と各教室へのプロジェクタの整備を迅速に対応したことは評価できる。 ○急速な整備によって先生方の負担が過大にならないように、支援員の派遣など検討してほしい。
【生涯学習課】		
4-2-1	文化財等保護保存事業	○合併前から引き継いだ、良い文化財を数多く保有しているの、多くの方に見てもらえるようにしてほしい。
【スポーツ課】		
5-3-2	スポーツ協会補助事業	○学校部活動との協力は教職員の働き方改革にも資するので、なるべく早く事業化できるように検討を進めてほしい。

事務事業番号	事務事業名	評価委員意見
--------	-------	--------

【新型コロナウイルス感染症】

	文化芸術活動継続支援事業	○184名と来場者を制限したり、クローバーテレビで生中継したり、YouTubeで公開したりとコロナ禍において工夫している。
	キャッシュレス決済導入事業	○時代にあった事業を取り入れており、コロナ対応としてとても良い。

【全体に対する意見】

<p>○新型コロナウイルス感染症の終息を見越すのではなく、コロナ禍でも開催できるような事業を実施する必要がある。</p> <p>○教員の働き方改革を進め、教育委員会は後方支援をしてほしい。</p> <p>○学校によって放課後運動場で遊べる、遊べないという相違があるが、統一した見解が必要ではないか。</p> <p>○生涯学習課とスポーツ課の講座やイベントは、コロナということで中止するのではなく、状況に対応しながら形を変えて継続していくことが大事である。</p>

令和3年8月17日

評価委員 水谷 瀧男 (愛西市社会教育審議会委員)

評価委員 小林 正樹 (元愛西市立西川端小学校長)

評価委員 宇佐美 匡広 (市PTA連絡協議会会長)

